

2014年度受託研究概要報告

播州織ファッション特区事業

研究メンバー

野口正孝	デザイン学部ファッションデザイン学科教授
金沢香恵	デザイン学部ファッションデザイン学科助教
町田奈美	デザイン学部ファッションデザイン学科実習助手

委託者

西脇商工会議所

研究概要

播州織を用いた新商品の開発および、播州織工房館を中心にして播州織を用いて各種イベントを企画し、実施した。

研究成果

*NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」の公開に呼応して、西脇市黒田庄が黒田官兵衛の出生地であるというキャンペーンに協力し、福岡市博物館所蔵の官兵衛の肖像画の着物柄を播州織で再現した。また、その再現した生地を用いて、播州織工房館の製品としてシャツとワンピースを制作した。

*本学と西脇商工会議所との産学連携ブランド「n+able」のためのサイズオーダーシステムを作った。ブラウスとチュニックの2型をデザインし、Sサイズから5Lサイズまでの7サイズのパターンを作成し、見本モデルを制作した。

*7月12日、播州織工房館に協力し、七夕ゆかた祭りにおいて播州織Tシャツを作るワークショップを実施した。また、播州織の機屋倉庫に眠っている「お宝の播州織」を発掘し、その生地で浴衣を制作し、浴衣ファッションショーを実施した。

*10月26日、西脇市の中心市街地で行われるセントラルカーニバルに参加し、本学オリジナルの播州織を作り、その生地で制作したファッション作品をまちなかギャラリー+スタンプラリーを実施した。

*11月8日、9日、西脇市童子山公園で行われた西脇産業フェスタに参加し、播州織Tシャツを制作するワークショップを実施した。



再現した黒田官兵衛の生地とワンピース



播州織 T シャツワークショップ



まちなかギャラリー